

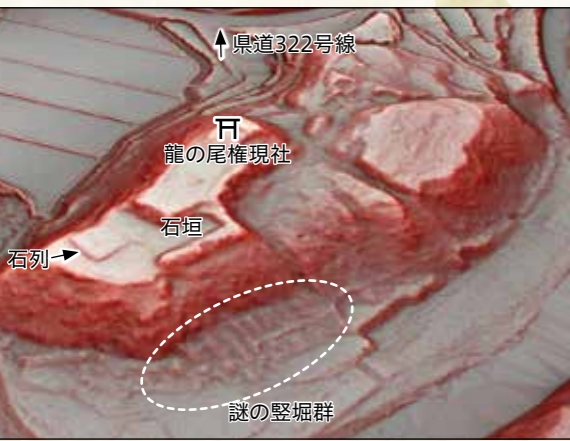
# 安芸高田 歴史紀行

あきたかた  
れきしきこう



歴史民俗博物館  
副館長  
秋本 哲治

## シリーズお城拝見 | 番外編 私の「押し城」



E 牛首城赤色立体地図鳥瞰図(南東側から)



B 高城から横田方面(東側)の眺望(2011年撮影)



G 甲田城に残る鋭く削られた切岸(壁面)



関係城跡位置図(地理院地図Vectorに加筆)

広報「あきたかた」2026年6月号で1000回を迎えた「お城拝見」。2010年から連載を開始し、これまで多数の城跡を紹介してきました。今回は、その中から3つのテーマで「激推し」したい城跡を紹介します。

**「眺望の押し城ベスト3」**  
山上から戦国時代の人々も見たであろう眺望が楽しめる城跡。※眺望は調査時の状況です。

**A 阿賀城(赤城)**(八千代町下根)  
国道を見下ろし、雲海も見える安芸高田市版「天空の城」。

**B 高城(日野原城)**(美土里町本郷)  
テレビ中継局がある山頂まで車道があります。

**C 久志城(向原町坂)**  
山頂は伐採されて長田方面まで見渡せます。

**「堀と石垣」の押し城ベスト3**  
お城の「映え」ポイントである空堀と石垣。その両方がよく残り、山城の遺構を満喫できます。

**D 五龍城(甲田町上甲立)**  
狭い尾根上に石垣が広範囲に残り、巨大な堀切も圧巻。

**E 牛首城(高宮町佐々部)**  
山麓中心に石垣と石列が整然と並び、緩斜面には謎の豎堀群が密集。

**F 田屋城(向原町長田)**  
石垣と石列による屋敷地跡、背後には巨大な土塁と堀切。

**「新発見」の押し城ベスト3**  
これまで市民の情報提供や赤色立体地図の観察を元に、新たに20か所の城跡を確認しました。

**G 甲田城(吉田町相合・多治比)**  
元就が攻めた尼子軍の本格的な陣跡が、県道の脇にほぼ完存。

**H タヌケが城(美土里町横田)**  
豎堀や横堀を駆使した軍事性の高い構造で、県内外の研究者も注目。

**I 下川根城(高宮町川根)**  
正面の3本の豎堀と2本の堀切が丁字に連結する、本市最北端の城。

### サンフレッチェ広島ユース新三矢寮地鎮祭

4月15日(水) 新三矢寮建設予定地  
主催 サンフレッチェ広島

サンフレッチェ広島の育成拠点「新三矢寮」の建設に向け、工事の安全を祈願する地鎮祭が行われました。中高生の一貫した育成環境を整えることで、本市から世界に羽ばたく選手の育成につながることを期待されています。



### 「机・椅子」モンゴルへの搬出作業

5月23日(土) 旧由来原小学校  
主催 旧由来原小学校

市内小学校の机・椅子を新しい規格のものへ更新したことで、役目を終えた机と椅子の搬出作業が行われました。今後はモンゴルの学校で子どもたちの学習机・椅子として活用される予定です。



### レオピン祭

5月23日(土) 湧永満之記念庭園・湧永製薬広島事業所 主催 湧永製薬株式会社

約14万平方メートルの広さを誇る湧永満之記念庭園。赤や黄、白など500種のバラが咲き誇る中、散策ツアーや花めぐりクイズラリー、工場見学、原田神楽団の神楽上演、ゆるキャラ交流など多彩な催しが行われ、笑顔とにぎわいに包まれました。



### サンフレ選手が市内小学校を訪問

5月13日(水)  
主催 吉田小学校、甲田小学校

サンフレッチェ広島のジャーメイン良選手と大迫敬介選手が吉田小学校と甲田小学校を訪問し、1年生へオリジナルキャップが手渡されました。この事業は、サンフレッチェ広島が地域貢献活動の一環として行っているものです。



### 安芸高田わくながハンドボールクラブ応援事業

5月23日(土) 湧永満之記念体育館  
主催 安芸高田市ハンドボール応援事業実行委員会

湧永製薬株式会社様からシーズン最終戦へ無料で招待していただき、約300人の市民が観戦。応援スティックを手に、ゴールデンウルヴス福岡との熱戦を見守りました。試合は31-18で勝利。気迫あふれるプレーに、会場は大きな歓声と拍手に包まれました。



フォトコンテスト市長賞授与の様子